

第23回さいたま市児童生徒ICTメディア作品コンクールの結果

【最優秀作品の紹介】

●情報モラル作品の部

最優秀賞「そのとうこう 『こうかい』まえに かくにんを」【標語】

日進北小学校 2年

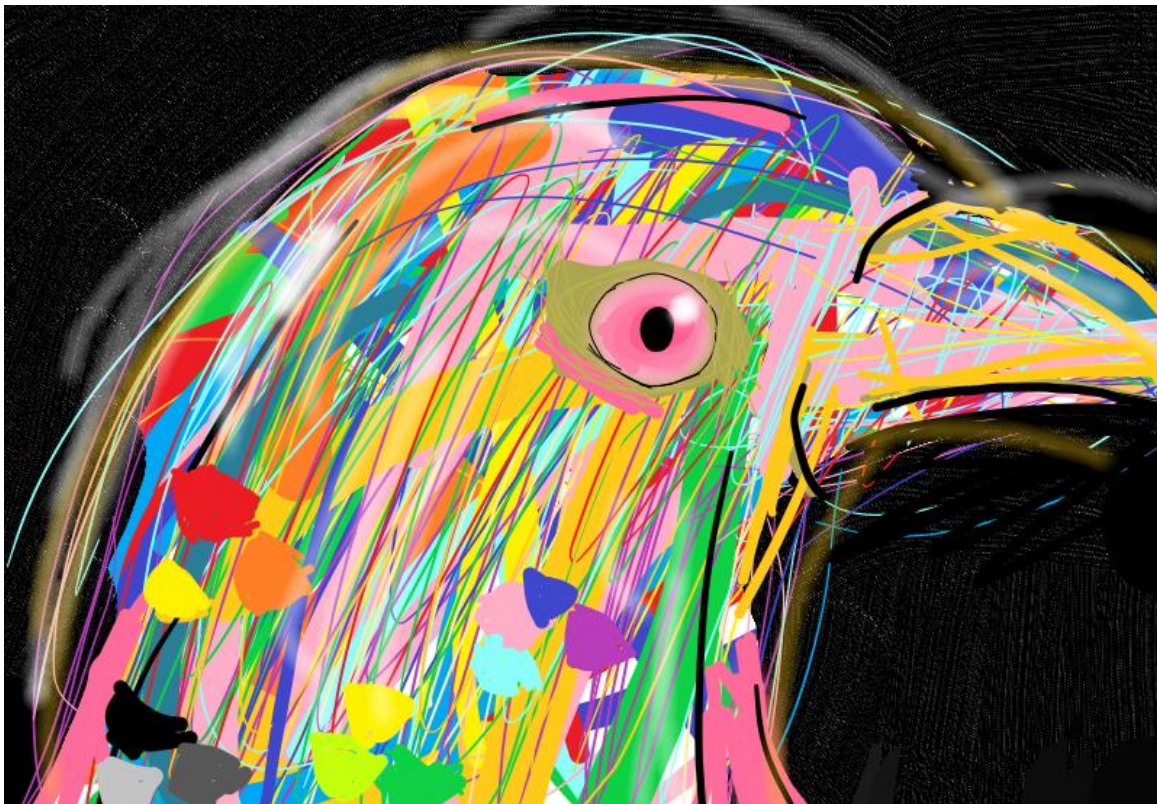
SNSの利用における重要な注意点を巧みに表現しています。「公開」と「後悔」をかけた言葉遊びが印象的で、投稿前の確認の大切さを強調しています。短く簡潔ながらも、深いメッセージを伝える優れた作品です。SNS時代において、誰もが心に留めておくべき教訓を見事に表現しています。

●静止画作品の部（イラスト部門）

最優秀賞「闇を照らすカラス」

三橋小学校 5年

一般的なカラスは「黒色」ですが、あえてカラフルにしているところが印象的です。より鮮やかな色にするために、何度も色を重ねているところに作品のこだわりを感じます。塗り方も、細いペンや太いペンを使い分けたり、濃淡を変えたりするなど、色々な機能を使った工夫が見られます。



●動画作品の部

最優秀賞「ガス／電気を使わずに火を起こし海水を飲み水に変える」

尾間木小学校 6年

とてもストーリー性のある作品です。「無人島に漂流してしまったら」という設定を基に、どのようにして火を起こしたり、飲み水を得たりすることができるのか、分かりやすくまとめられています。視聴者の関心を惹きつけて的確に伝えるため、BGMや効果音、テロップを活用するなど、動画編集のクオリティも非常に高いです。



●プログラミング作品の部

最優秀賞「マイクラ・サッカーを楽しめる埼玉スタ！」

美園北小学校 5年

本市にある「埼玉スタジアム2002」が精巧に再現されている作品です。サッカーコートはもちろん、屋根や座席の一つひとつなど、非常に念入りに作りこまれています。

シュートが入ったら「GOAL」の文字が現れたり、コートにあるボタンを押すとボールが出てきたりするなどの仕掛けや、選手のコンディションを変化させたり、走る速度を変えたりなど細かい設定もプログラミングされています。

